

～これまでの実習を通して得られたもの～

私はこれまで保育所実習、幼稚園実習、施設実習の3種類の実習を行いました。

保育所実習では初めて0～1歳児と触れ合いましたが、接し方が分からず終始困惑状態でした。担当の先生のご厚意により、ご飯援助と授乳をさせていただいたのですが、どちらもうまくいきませんでした。ご飯援助では口にスプーンを運ぼうとしたら手を振り払われてしまい、授乳では抱っこした時点で泣かれてしまいました。何度も心が折れそうになりましたが、**発達や適切なコミュニケーションの取り方などの違いが良くわかり、とてもいい経験ができた**と思います。

幼稚園実習では実際に丸1日クラスの先生として活動する「責任実習」を終えたことで、保育学生としても、人としても大きく成長できました。**責任実習を通して、事前の準備の大変さや、子ども達との信頼関係を築くことの大切さ、臨機応変に対応することの必要性**など多くのことを学びました。

施設実習では児童養護施設に行ってきました。入所している子どもたちの普段の様子や、職員の業務について学びました。職員は、子ども達の親に近い存在にならなくてははいけません。そのためには信頼関係を気づくことが一番大切です。**職員が子どもに本気で向き合っている姿に刺激をもらいました。**

実習を通して、貴重な経験をさせていただき多くのことを得ました。得たことをこれからも心に留め、将来に生かし、立派な保育者に慣れるよう努めます。

